

記者発表（資料配布） 本紙を含めA4：2枚			
月／日（曜日）	担当部課名	電話番号	発表者名 （担当者名）
令和7年11月5日（火） 午後1時00分	生涯学習課 生涯学習推進室	0790-82-3336	

「人権まちづくりフェスタさよう 2025」を開催します

佐用町は、町民一人ひとりが、お互いの人権を尊重することを、日常生活の中で態度や行動として表すことが文化として定着することをめざしています。そのひとつとして、身近にある思いやりや優しさなどについて改めて考えるきっかけとしてもらえるよう、「人権まちづくりフェスタさよう 2025」を開催します。

1. 日 時 12月7日（日）13：30～16：30 （開場 13：00）

2. 場 所 さよう文化情報センター

3. 内 容

- ・町内小中学生による人権作文、人権啓発ポスターの表彰式
- ・人権作文の朗読（小学生1名・中学生1名）
「ダメだよと言える勇気」「昔の沖縄」
- ・PTCA実践発表（三日月小学校 PTA 会長）
- ・人権講演（木山裕策さん【シンガー】）
「ガンが教えてくれたこと ～自分に向き合って見つけた夢～」



木山裕策さん

4. その他 当日参加者には、記念品として人権啓発ポスター部門の入賞者による作品を紹介するクリアホルダーを配布する予定です。

5. 同時開催 【人権啓発作品展】

期間：11月18日（火）から12月7日（日） 9：00～17：00

会場：さよう文化情報センター

内容：町内の幼稚園・保育園児、小中学生による人権啓発ポスターや町内の社会福祉施設利用者による作品の展示。その他、町内小中学生による絵画、書道の作品を展示する「小中美術展」も開催します（期間・会場は同じ）。



人権まちづくりフェスタ さよう 2025



入場無料
手話通訳あり

日時 12月7日(日) 13:30~16:30

会場 さよう文化情報センター

人権講演会

講師 木山裕策

『ガンが教えてくれたこと
～自分に向き合って見つけた夢～』



木山裕策 プロフィール

1968年10月3日生まれ。大阪府出身。大阪外国語大学イスパニア語学科卒業（現在は大阪大学と合併）。東京都在住。（子供4人と妻の6人家族）会社員をしながら4人の男の子を育てていたが、36才の時に甲状腺ガンが発覚。医師から「声が出なくなるかもしれない」と言われたことをきっかけに、歌手を目指す。その後も12年間、会社員と歌手の2足のわらじの生活を続けるが、仕事に切り替え、歌手活動の傍ら、様々な場所にて講演を行っている。

プログラム

- 開会行事
・主催者・来賓あいさつ
- 表彰式
・作文・ポスター
- 人権作文朗読
・佐用小学校・上津中学校
- PTCA実践発表
・三日月小学校PTA
- 人権講演会
・木山裕策さん

人権啓発作品展

11月18日(火)~12月7日(日)

さよう文化情報センター

- ・町内の園児、小中学生による人権ポスター作品
- ・町内の社会福祉施設利用者による作品
- ・同時開催：小中美術展

●主催／佐用町・佐用町教育委員会・人権文化をすすめる町民運動推進会議

(自治会連合会・各地域づくり協議会・社会福祉協議会・高年クラブ・身体障害者福祉協会・手をつなぐ育成会・民生委員児童委員協議会・人権教育協議会・龍野人権擁護委員協議会佐用部会・佐用郡経営者協会・佐用郡PTA連合会・保育園保護者会連絡協議会)

●後援／神戸地方法務局龍野支局・龍野人権擁護委員協議会

お問い合わせ 佐用町教育委員会事務局 生涯学習課 TEL 0790-82-3336